

2022年10月7日

日立 Astemo 株式会社

## インドネシアの日立 Astemo ブカシにて太陽光発電設備の落成式を挙げる



日立 Astemo ブカシマニファクチャリングの屋根に設置した太陽光パネル

日立 Astemo 株式会社(代表取締役 プレジデント&CEO:プリス・コッホ／以下、日立 Astemo)のグループ会社で、インドネシア共和国西ジャワ州ブカシ市に拠点を置く、PT 日立 Astemo ブカシマニファクチャリング(プレジデント ディレクター 山本 康博／以下、日立 Astemo ブカシ)は、本日 10 月 7 日に太陽光発電設備の落成式を挙行しました。

日立グループが取り組む、2030 年度までの事業所・生産活動におけるカーボンニュートラル達成に向けて、日立 Astemo ブカシでは、太陽光発電設備を工場に設置してもアセットは自社で持たずに、発電量に応じた電力使用料金を支払う、自家消費型オフバランス太陽光発電スキームを導入しました。

本スキームに沿って日立 Astemo ブカシは、最大発電容量 1,248kW で発電を開始し、2022 年の年間発電量は約 1,600MWh となる見込みで、年間約 1,200t-CO<sub>2</sub> の CO<sub>2</sub> 排出量削減をめざします。

日立 Astemo は、再生可能エネルギーの活用や省エネルギーの更なる推進に加え、電動化製品などの事業拡大を通じて環境負荷低減に貢献していきます。

日立 Astemo は、パワートレイン&セーフティシステム事業をはじめシャーシ事業、モーターサイクル事業、ソフトウェア事業、アフターマーケット事業から成る戦略的な事業ポートフォリオにより、事業強化と技術革新に取り組んでいます。「グリーン」、「デジタル」、「イノベーション」を軸とした成長をめざし、排出ガスを低減する高効率な内燃機関システムと電動システムでより良い地球環境に貢献し、自動運転や先進運転支援システム、先進シャーシシステムで安全性・快適性を向上させていきます。このような先進的なモビリティソリューションの提供を通じて、持続可能な社会の実現とともに、お客さまの企業価値の向上に貢献していきます。

■会社概要

日立 Astemo 株式会社

本 社：東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

事業内容：自動車部品および輸送用ならびに産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

詳しくは、日立 Astemo のウェブサイト(<https://www.hitachiastemo.com/jp/>)をご覧ください。

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---